

インターンシップ受入企業情報（大学生等）

コード	1S38	業種	S.公務（他に分類されるものを除く）	文理	文理不問
フリガナ	ナガサキシヨウボウキョク				
企業・団体名 (施設名通称)	長崎市消防局				
実習地	〒 850-0032 長崎市興善町3番1号	交通手段	・「興善町（こうぜんまち）」バス停 徒歩 1分 ・「桜町（さくらまち）」電停 徒歩 5分		
HPアドレス	https://www.city.nagasaki.lg.jp/		TEL	095-822-0441	

プログラムの趣旨（目的）	学生へのメッセージ（こういう人に来てほしい）
消防業務は、火災や救急、救助などの現場出動の印象が強いです。実際には、それだけでなく火災予防のための書類業務や立入検査、訓練の計画立案や車両管理業務、人事、経理など多岐にわたります。 今回のプログラムでは、現場活動に関する訓練等の体験はもちろんのこと、事務部門の業務も体験してもらい、まず消防という職種に理解を深めてもらうとともに社会人基礎力を身につけてもらうプログラムとなっています。	消防の仕事の魅力は、「やりがい」が大きいことです。消防は火災やあらゆる災害から住民の安全を守るとともに、これらの災害を未然に防止することを任務としています。 また、現場の仕事だけではなく、事務の仕事など様々な業務があります。女性もあらゆる部署で活躍している職場です。興味があるかは是非御参加ください。

実習部署名（体験可能な職種など）	インターンシップを行う際に必要な能力
市内各消防署（各種訓練、立入検査等） 消防局指令課（通信指令業務の見学） 消防局総務課、予防課、警防課（各種事務作業）	特になし

実習スケジュール	1日目：オリエンテーション、業務説明、119番受信要領見学 2日目～4日目：各種事務作業、立入検査、警防・救急、救助各種訓練、意見交換 5日目：事務補助、資料作成
----------	---

学部指定	学部指定なし	学年指定	大学院	不問	大学	不問	短大	不問
県外学生	可	留学生	否					
受入人数	3名		実習日数	汎用的能力活用型（5日間以上）				
実習時期	8/19～8/23		勤務時間	8：45～17：30				

企業概要・事業内容	写真（会社外観、社内雰囲気等）
長崎市消防局は、長崎市及び周辺受託2か町（長与町・時津町）を管轄しており、1消防局・3消防署・16出張所・2派出所を配置し、火災の予防、警防はもとより、救急、救助から地震などの自然災害等への対応まで広範囲にわたり地域住民の安全・安心を守っています。	  
企業のPR・特色	
火災や地震等の災害による被害から、国民の生命、身体及び財産を守るという消防の責務をもって業務に取り組んでいます。 消防署では、幅広い年代の職員が一致団結して災害対応に従事し、消防局の事務部門では、若手や中堅職員も改善をおそれず能動的に業務に取り組んでいます。	
従業員数	約500名

本社所在地	〒 850-8685 長崎市魚の町4-1															
待遇	<table border="1"> <tr> <td>制服貸与</td> <td>支給有</td> <td>活動服</td> <td>交通費支給</td> <td>支給無</td> </tr> <tr> <td>実習手当</td> <td>支給無</td> <td></td> <td>宿泊施設</td> <td>支給無</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>支給無</td> <td></td> <td>その他</td> <td>支給無</td> </tr> </table>	制服貸与	支給有	活動服	交通費支給	支給無	実習手当	支給無		宿泊施設	支給無	旅費	支給無		その他	支給無
制服貸与	支給有	活動服	交通費支給	支給無												
実習手当	支給無		宿泊施設	支給無												
旅費	支給無		その他	支給無												
携行品																

インターンシップに参加した学生情報について※		過去インターンシップの実績（3年）	
<input checked="" type="checkbox"/> 採用活動に活用する	<input type="checkbox"/> 採用活動に活用しない	令和3年度	1名
インターンシップ窓口ご担当		令和4年度	2名
部署	総務部人事課	令和5年度	3名
氏名	八戸 淳也		
mail	yae_junya@city.nagasaki.lg.jp		
TEL	095-829-1119		

※「インターンシップに参加した学生情報について」で「採用活動に活用する」と回答した企業は、学生が企業に提出した自己紹介書や学生の評価について、広報活動及び採用選考活動解禁後に限り、その情報を活用する場合があります。